



平成29年8月24日

トンネルや橋など『工事現場』の見学を旅行商品に！

～大迫力の工事現場を間近で体感できます～

北海道開発局が民間の旅行会社と連携し実施している「公共施設見学ツアー」のメニューに、普段見ることができない大迫力の「工事現場」の見学を新たに追加しましたので、ツアーを企画する旅行会社を募集します。

「公共施設見学ツアー」は、北海道開発局が平成25年から行っている、民間の旅行会社の旅行商品の中で公共施設（ダムや橋など）の見学を実施する取組です。

公共施設見学ツアーでは、今回追加した「工事現場」の見学も含め、これまでの見学対象施設についても、引き続き、ツアーを企画する旅行会社を随時募集しております。

記

1 追加した工事現場見学のメニュー

	施設（工事）名	所在地	見所
1	国道228号 函館・江差自動車道 茂辺地木古内道路工事（渡島ト礼）	北斗市茂辺地 ～上磯郡木古内町	トンネル（2,518m）の中は別世界。 日本が誇る掘削技術を体感できます。
2	国道38号 旭川十勝道路 富良野道路工事	富良野市字学田三区 ～富良野市字上五区	自動車専用道路の工事の最盛期。イン ターチェンジもあり、見所充分です。
3	国道38号・44号 釧路外環状道路工事	釧路郡釧路町	迫力の現場の連続。長大橋（248m）を支 える基礎の技術の謎に迫る。

※詳細は別紙を御参照ください。

2 申込み方法等

応募要領、申込み様式、申込み先等については、北海道開発局ホームページを御参照ください。

URL : <http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/chousei/u23dsn0000001g5m.html>

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

開発監理部 開発調整課 開発企画官 平野 誠治（内線5472）

開発監理部 開発調整課 開発専門官 高井 敢（内線5477）

北海道開発局ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/>



平成29年度「公共施設見学ツアー」対象施設一覧

施設名	所在地	1日当たりの見学可能定員		見学可能な時期及び回数											事前見学	
		1回当たりの人数	回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	土日・祝日				
												対応可能	対応可能月日			
【道央地区】																
石狩地区地域防災施設 (川の博物館)	石狩市新港南1丁目	50	1		1	1	1	1	1	1	1	1				
千歳川遊水地群(舞鶴遊水地)	夕張郡長沼町	50	1		2	2	2	2	2	2						
滝川地区地域防災施設 (川の科学館)	滝川市西滝川1番地	40	1		1	1	1	1	1	1						
砂川遊水地	砂川市西5条南8丁目	40	1		1	1	1	1	1	1						
樽前山砂防施設 (覚生川1号砂防堰堤)	苫小牧市字樽前	20	1		1	1	1	1	1	1	1					必須
夕張シューパロダム	夕張市南部青葉町573	40	1		4	4	4	4	4	4			○	要相談 (月4回)		
漁川ダム	恵庭市漁平	30	1			1	1	1	1	1			○	要相談	必須	
定山溪ダム(※1)	札幌市南区定山溪8区	24	1			1	1	1	1	1			○	要相談		
豊平峡ダム	札幌市南区定山溪7区	16	1			1	1	1	1	1			○	要相談		
滝里ダム	芦別市滝里町683	40	1		1	1	1	1	1	1			○	要相談	必須	
国道37号 白鳥大橋	室蘭市祝津町～室蘭市陣屋町	24	1				1		1							
小樽港(みなとの資料コーナーなど) (※2)	小樽市築港2番2号	40	1				2	2	2							
苫小牧港(西港区及び東港区)(※3)	苫小牧市及び厚真町	24	1					1	1	1						
北海幹線水路 関連施設群 ※以下の施設から見学時間等に応じて見学希望施設を選択 【北海幹線水路(ベンケ水路橋、幾春別川河川横断工、砂川市市街地、美唄市市街地、岩見沢市市街地)、北海岸頭首工、光珠内調整池、農地】 〈テーマ〉 「北海道遺産「北海幹線水路」の歴史と農地・農業施設の役割を知る旅」	・北海幹線水路 赤平市～南幌町 (ベンケ水路橋) 砂川市焼山635番地 (幾春別川河川横断工) 三笠市岡山95番地2地先 (砂川市市街地) 砂川市東5条南 (美唄市市街地) 美唄市東3条 (岩見沢市市街地) 岩見沢市10条東7丁目 ・北海岸頭首工 赤平市住吉672番地先 ・光珠内調整池 美唄市光珠内町南 ・農地 美唄市茶志内	50	1			1	1	1								
石狩川頭首工 関連施設群 ※以下の施設から見学時間等に応じて見学希望施設を選択 【石狩川頭首工、篠津運河、川南揚水機場、篠津泥炭資料館】 〈テーマ〉 「国家的一大プロジェクト「篠津泥炭開発」を学ぶ旅」	・石狩川頭首工 月形町字枯木558-1 ・篠津運河 月形町～江別市 ・川南揚水機場 当別町34線南3号 ・篠津泥炭資料館 当別町字金沢1363 (篠津中央土地改良区内)	50	1			1	1	1	1	1			○	要相談		
古平漁港 屋根付き岸壁、荷捌所等	古平郡古平町	40	1				2						○	要相談		
【道南地区】																
美利河ダム	瀬棚郡今金町字美利河	40	1		2	3	3	3	3	3			○	要相談 (月1回)		
国道5号 赤松街道	亀田郡七飯町	40	1		1	1	1	1	1	1			○	要相談	必須	
函館漁港 船入洞防波堤	函館市入舟町	20	1		1	1	1	1								必須
国道228号 函館・江差自動車道 茂辺地木古内道路工事(渡島トンネル)	北斗市茂辺地 ～上磯郡木古内町	80	1							1	1	1	○	要相談		追加

施設名	所在地	1日当たりの見学可能定員		見学可能な時期及び回数										事前見学	
		1回当たり人数	回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	土日・祝日			
												対応可能	対応可能月日		
【道北地区】															
十勝岳火山砂防情報センターと青い池	上川郡美瑛町字白金	40	2		2	2	2	2	2	2					
金山ダム	空知郡南富良野町字金山	30	1		1	1	1	1	1	1		○	要相談	必須	
大雪ダム	上川郡上川町字層雲峡大学平	30	1		4	4	4	4	4	4		○	要相談 (月1回)		
忠別ダム	上川郡東川町ノカナン	50	1			2	4	4	4	4		○	要相談 (月1回)		
岩尾内ダム(※4)	士別市朝日町岩尾内7314番地	45	1			2	2	2	2	2		○	要相談 (月1回)	必須	
留萌ダム	留萌市大字留萌村字チバベリ3692番	20	1			1	1	1	1	1		○	要相談	必須	
国道40号 旭橋	旭川市常磐通3丁目	50	1		4	4	4	4	4	4				必須	
稚内港(北防波堤ドームなど)(※5)	稚内市開運1丁目地先	66	1				3	3							
富良野盆地地区	・富良野盆地地区 中富良野町 ・北星山展望台 中富良野町	50	1				1	1	1						
仙志漁港 衛生管理型施設	利尻郡利尻町仙志字政治	30	1		2	2						○	要相談		
苫前漁港 衛生管理型施設	苫前郡苫前町字苫前	20	2		4	4	4								
国道38号 旭川十勝道路 富良野道路工事	富良野市字学田三区 ～富良野市字上五区	40	1							1	1				
【道東地区】															
釧路湿原旧川復元茅沼地区	川上郡標茶町字コッタロ原野18線	40	1			1	1	1	1	1		○	6月・9月 要相談 (土曜日)		
千代田新水路(※6)	中川郡幕別町字相川902	40	2		2	2	2	2	2	2	2				
十勝ダム	上川郡新得町字屈足トムラウシ	30	1		3	3	3	3	3	3		○	要相談 (月2回)		
札内川ダム	河西郡中札内村南札内735-2	40	1		1	1	4	4	4	4		○	要相談 (月1回)		
鹿ノ子ダム	常呂郡置戸町字常元	40	1		1	1	1	1	1	1		○	要相談		
国道273号 三国峠	河東郡上士幌町	40	1			1	1	1	1	1		○	要相談		
国道334号 知床横断道路	斜里郡斜里町字岩尾別(知床峠 ～知床自然センター)	80	1	1								○	要相談		
国道334号 知床横断道路	目梨郡羅臼町湯ノ沢	80	1	1								○	要相談		
釧路港(国際パルク戦略港湾)(※7)	釧路市西港1丁目	30	1			2	2		2	2		○	要相談	必須	
網走港(帽子岩ケーソンドックなど)	網走市ボンナイ地先	12	1			1	1	1						必須	
羅臼漁港 衛生管理型施設	目梨郡羅臼町共栄町	20	2						4	4					
国道38号・44号 釧路外環状道路工事	釧路郡釧路町	30	1							1	1		○	要相談	

追加

追加

- ※1 定山溪ダムについては、エレベーターを使用しない見学コースの場合は50人まで受入可能
 ※2 小樽港については、同一ツアーで2班に分かれての見学まで対応可能(20人×2班=40人)
 ※3 苫小牧港については、同一ツアーで2班に分かれての見学まで対応可能(12人×2班=24人)
 ※4 岩尾内ダムの11月については、要相談
 ※5 稚内港については、同一ツアーで最大3班に分かれての見学まで対応可能(22人×3班=66人)
 ※6 千代田新水路については、午後のみ対応可能
 ※7 釧路港については、同一ツアーで最大3班に分かれての見学まで対応可能(10人×3班=30人)

施設のみどころ
(開通前のトンネル)



・開通前のトンネルに入り、トンネルのできがた、仕組みが見学できます。

(見学箇所)

- ・渡島トンネル内

(見学時間)

- ・60分程度

(見学可能人数)

- ・最大1日あたり80名×1回

(施設までのアクセス)

- ・函館駅から車で約60分
- ・木古内駅から車で約15分

(施設概要)

- ・函館・江差自動車道 茂辺地木古内道路は、北斗茂辺地IC～木古内IC(仮称)までの延長16.0kmの一般国道の自動車専用道路で、このうち渡島トンネルは、延長2,518mのトンネルです。完成前のトンネルを見学をしていただくことでより深く土木技術について興味をもっていただけます。

渡島トンネル全景



【駐車場・その他施設】

- ・駐車場：大型バス2台まで可能
※トンネル内を利用でき、見学箇所まで大型バス乗り入れ可能
- ・トイレ：あり(現場事務所)

【観光情報ほか】

- ・平成28年にオープンした「道の駅みそぎの郷きこない」が大人気です。

【注意事項】

- ・小学生以下のお子様は、保護者の方の同伴で参加願います。
- ・施設見学時は、お貸しするヘルメットの着用をお願いします。
- ・動きやすく汚れても良い服装・運動靴を着用してください。
- ・悪天候や災害等の事由により、見学が中止となる場合があります。

【位置図】



○国道38号 旭川十勝道路 富良野道路工事（富良野市）

施設のみどころ！

（開通を来年度に控え、
最盛期を迎えた工事の様子）



（見学箇所）

- ・富良野道路全線
（全体概要、（仮称）北の峰トンネルの説明）

（見学時間）

- ・40分

（見学可能人数）

- ・最大で1日あたり40人×1回

（施設までのアクセス）

- ・富良野駅から車で約15分

（施設概要）

- ・富良野道路は地域高規格道路旭川十勝道路（旭川～占冠間L=120km）の一部となる延長8.3kmの自動車専用道路であり、現在、平成30年度の開通を目標に整備を進めています。
- ・平成22年度から開始した北の峰トンネルの掘削が平成28年度に完了し、その高い技術力が認められ、土木学会北海道支部技術賞を受賞しました。



○国道38号 旭川十勝道路 富良野道路工事（富良野市）

【駐車場・その他施設】

- ・駐車場：大型バス1台まで可能
（富良野道路全線を対象に車中から見学）
- ・トイレ：なし
（ただし、工事現場の仮設トイレは利用可）

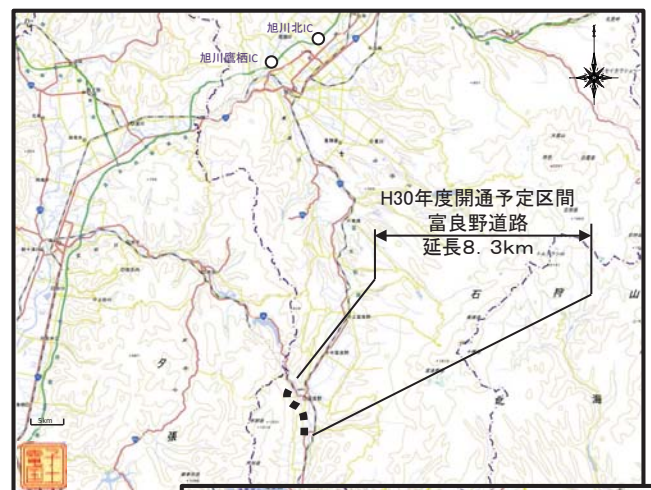
【観光情報ほか】

- ・富良野市周辺には、ラベンダーで有名なファーム、TVドラマのロケ地、ワイン工場、チーズ工房など様々な観光スポットがあり、全道有数の観光地です。

【注意事項】

- ・工事現場の見学となるため、バス車中からの見学が基本となります。（一部、現場での安全確保が可能な場所では降車して見学できる場合があります。）
- ・催行日当日の現場施工状況により、安全確保のため、見学場所、駐車場所等が変更となる場合があります。
- ・お貸しするヘルメットの着用をお願いします。
- ・小さなお子様が参加される場合は、必ず保護者の同伴をお願いします。

【位置図】



○国道38号・44号 釧路外環状道路工事（釧路町）



（施設概要）
釧路外環状道路は、釧路市街における交通混雑及び交通事故の低減による道路交通の安全性の向上を目的に、市街地を迂回し、釧路市鶴野から釧路郡釧路町字別保を結ぶ、延長16.8kmの国道のバイパスです。

- （見学箇所）
・改良工事現場・橋梁工事現場
（見学時間）
・30～60分
（見学可能人数）
・最大1日当たり30人×1回
（施設までのアクセス）
・釧路駅から車で30分



○国道38号・44号 釧路外環状道路工事（釧路町）

【駐車場・その他施設】

- ・駐車場：現場内駐車スペースを利用
- ・トイレ：現場事務所トイレ利用

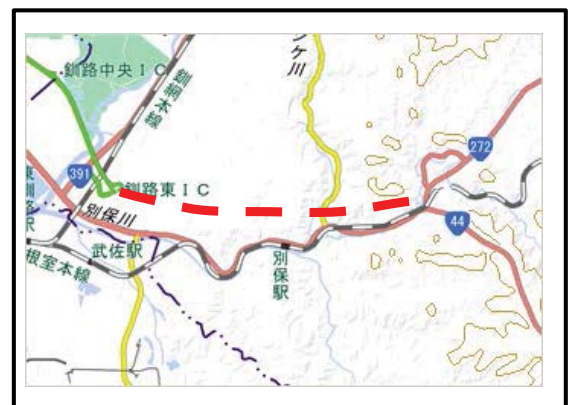
【観光情報ほか】

- ・近くに別保公園があり、公園内にはバーベキューハウスや遊具があり、無料で利用できます。
- ・公園内にある釧路町地産地消センター「ロ・バザール」では、カキをはじめ、地元産の海産物や野菜が購入できるほか、レストハウスでは、本格的な食事が可能です。

【注意事項】

- ・現場内は、ヘルメットの着用をお願いします。
- ・現場内は、天候によっては足場が悪いことも想定されるため、長靴などの用意をお願いします。

【位置図】



地図ベース：地理院地図(電子国土WEB)使用